

三好市青少年はぐくみ事業

三好市内の小・中学校及び高校・特別支援学校で主体的に取り組まれている交流事業、社会福祉活動、地域の活動への参加等を支援することで、次代を担う青少年の豊かな感性や協調性をはぐくみ、非行防止と健全育成に寄与することを目的として実施している。

令和元年度は小学校13校を指定し、特色ある取組を支援した。その一部を紹介する。

令和元年度

櫛生小学校

○祖谷川沿い清掃

5月に地域のふれあい公園や祖谷川の河原の清掃を全校で行った。



○神代踊り

国の重要無形民俗文化財である神代踊りを地域の保存会の方々に指導していただき善徳天満宮に奉納した。



山城小学校

○社会福祉活動事業

長命会の方や保護者，これまでの学習活動でお世話になった人を招待して，学習の成果を発表する中で「振り込め詐欺」や「悪徳商法」に気を付けようと呼びかけた。また，今年も長命会敬老者へ暑中見舞い，年賀状を出した。



○地域活動参加事業

自分たちの住む地域での秋祭りに参加し，地域の良さや昔から伝わる行事の良さに気付き守っていこうとする意欲を育てた。やましろ狸まつりの提灯をつくり，それを持って提灯パレードに参加し，町おこし活動に協力した。



箸蔵小学校

○米作り体験活動

地域のボランティア団体（じゅうやくかい）の方々と，もみ撒き，田植え，稲刈り，脱穀の体験活動を行い，育てたもち米で餅つき大会を行った。



○交通安全教室，健全育成パレード

地域の方々とともに，三世代交流の交通安全教室を行ったり，健全育成パレードを実施したりして，交通安全意識の啓発に寄与した。



三縄小学校

○サギソウの保全，三縄ふるさと祭りへの参加

サギソウの種芋取り，植え付け，観察会等を通して，地域の自然保護に貢献した。また，ふるさと祭りに参加し，つながりや連帯を深め，誇れる地域づくりを進めた。



○老人保健施設との交流

老人保健施設を訪問し交流することを通して，共に生きる福祉の心を学ぶと共に，社会福祉の向上に資することができた。

